

科目名称	老年看護学Ⅱ (健康障害をもつ高齢者への支援)	学年学期	単位数	時間数
		第2学年 後期	1	30
担当教員	玉井 里香	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (看護師) <input type="checkbox"/> 無	

### 【1】 授業概要

老年期の疾患や障害は長期にわたり、また廃用症候群も引き起こし日常生活に大きな打撃を与えやすい。そのため慎重かつ十分な観察や情報収集を行い、全人的な看護が必要となる。老年期のアセスメントのポイントを理解し、個々の対象の状態、能力に応じた援助の方法を学ぶ。

### 【2】 学習目標

1. 高齢者に生じやすい健康問題を総合的に捉えることができる。
2. 高齢者の健康障害に対する治療過程における援助を理解できる。
3. 高齢者の健康障害の程度に応じた援助方法を理解できる。

### 【3】 第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- 3. 地域の特性を看護に生かす力
- 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- 5. 主体的に学び続ける力

### 【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	老年期の健康障害の特徴① 老年期に多い症状	講義
2	老年期の健康障害の特徴② 老年期に多い疾患	演習
3	老年期の健康障害の特徴③ 老年期に多い疾患	演習
4	老年期の健康障害の特徴④ 老年期に多い疾患	演習
5	身体可動性障害をもつ高齢者への援助	講義
6	身体可動性障害をもつ高齢者への援助	講義
7	認知症患者への看護①	演習
8	認知症患者への看護②	演習
9	認知症患者への看護③	講義
10	認知症患者への看護④	講義
11	入院を必要とする高齢者への看護	講義
12	薬物療法を受ける高齢者への看護	講義
13	手術療法を受ける高齢者への看護	講義
14	穏やかな死を迎えるための看護	講義
15	試験・まとめ	

### 【5】 評価方法

1. 筆記試験 (70%)
2. レポート・演習状況の総合評価 (30%)

### 【6】 教科書

北川公子:系統看護学講座 専門分野 老年看護学(第10版) 医学書院 2026 (電子版)  
鳥羽研二:系統看護学講座 専門分野「老年看護 病態・疾患論(第6版) 医学書院 2026 (電子版)

### 【7】 参考書

山田律子他編著:生活機能からみた老年看護過程+病態・生活機能関連図 第4版 医学書院 2020  
堀内ふき他編集:ナースングラフィカ老年看護学①高齢者の健康と障害 第7版 MCメディカ出版 2023  
亀井 智子:根拠と事故防止からみた老年看護技術 第4版 医学書院 2024

### 【8】 受講生へのメッセージ

認知症を含む老年期の障害を理解し、個別性を考え、対象の状態や能力に応じた援助を行う方法を学びます。